

科目名	観光まちづくり実習	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			国際学科	□必修 ■選択	
英文表記	Tourism Practice	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 ■集中		
ふりがな	いのうえ ひろし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位	
担当者名	井上 寛	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	持続可能な社会に向けた観光まちづくりを考える				
到達目標	持続可能な社会に向けた観光まちづくりを実践していくためには、何が必要なかを実習を通して学びます。私たちの住んでいる秋田県内の市町村においてフィールドワークを実践するグループ研究を行います。				
授業概要	観光まちづくりを実践する方法を理解する				
授業計画					
第1回	オリエンテーション	第17回	調査項目と調査票の作成3		
第2回	観光まちづくりとは何か?	第18回	調査項目と調査票の作成4		
第3回	観光まちづくりの研究テーマと問題設定	第19回	フィールドワーク事前指導(調査倫理とマナー)		
第4回	調査計画の作成	第20回	データ記録方法の演習(調査ノート、カメラ)		
第5回	先進事例の資料収集研究	第21回	調査票等のプレテスト実施		
第6回	研究対象地域の課題検証	第22回	フィールドワーク実習1		
第7回	資料収集データの中間報告	第23回	フィールドワーク実習2		
第8回	調査項目と調査票の作成1	第24回	フィールドワーク実習3		
第9回	調査項目と調査票の作成2	第25回	フィールドワーク実習4		
第10回	フィールドワークの振り返り	第26回	フィールドワーク実習5		
第11回	調査データの集計方法を学ぶ	第27回	調査データの集計・分析1		
第12回	フィールドワーク報告会の準備1	第28回	調査データの集計・分析2		
第13回	フィールドワーク報告会の準備2	第29回	フィールドワークレポートの作成1		
第14回	フィールドワーク報告会1	第30回	フィールドワークレポートの作成2		
第15回	フィールドワーク報告会2	第31回	フィールドワークレポートの作成3		
第16回	定期試験	・第17回～第31回は、時間割記載以外の時間や土休日に「集中講義」として実施します。			
授業時間外の学習	ユニークな観光まちづくりの取り組みを実践している全国の実践例に関心をもって情報収集してください。テレビ番組、新聞記事、WEBサイトなどに関心をもって閲覧してください。				
履修条件 受講のルール	・「観光まちづくりに興味があること」を履修の条件とします。 前期に開講している「社会調査の仕方」を受講すると調査方法を理解したうえで取り組むことができます。 ・地域社会や観光産業など実社会と関わりながら実習しますので、学生としてふさわしくない整容や、マナーを守れない学生は受講を認めません。				
テキスト	授業時に適宜資料を配布します。(特定のテキストは使用しません)				
参考文献・資料	フィールドワークの内容に応じ適宜紹介します。				
成績評価の方法	① フィールドワークへの貢献・取組状況(40%) ② 筆記試験(30%) ③ レポート課題(30%) ※出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。				
オフィスアワー	毎週月曜日 1時限(9:00～10:30) 毎週木曜日 2時限(10:30～12:10)				

成績評価の基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	
学生への メッセージ	「どのようにしたら、持続可能な社会に向けた観光まちづくりが実践できるか」という問題意識を持って取り組んでください。科学的な手法を用いた調査方法を学ぶことは、卒業後の仕事にも役立ちます。